

佐世保自衛隊後援会だより

(発行)
佐世保自衛隊後援会
会長 金子 卓也
佐世保市湊町6番10号
(佐世保商工会議所内)
TEL (0956) 22-6121

佐世保自衛隊後援会



ホームページ

新年のご挨拶

佐世保自衛隊後援会 会長 金子 卓也

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましてはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の拡大により、国民生活や企業活動は大きく制限される等、引き続き極めて厳しい年でございました。この状況下、対応に当たられている医療従事者の方々はもとより、昨年5月24日から11月30日まで自衛隊 大規模接種センターにてワクチン接種を実施されました自衛隊員の皆様に心より感謝と敬意を表します。さて、昨今の国際情勢に目を向けますと、近隣諸国との東シナ海海域における緊張の高まりや、依然として懸案である北方領土問題、さらに、昨年7月8月の集中豪雨や度重なる地震などの自然災害の脅威は増すばかりです。このような中で、自衛隊の皆様は

領空、領海の警戒監視や海外任務はもとより、大規模災害等にも迅速に対応し、被災者の救助や被災地の復旧活動においても大いに活躍頂いており、日々自衛隊の存在の大きさを実感すると共に改めて感謝申し上げます。こうした国内外での活動により、自衛隊に対する国民の信頼と期待は一段と高まっており、自衛隊を支援する当後援会の活動もますます重要性が増しております。今後も全会員一丸となって隊員の皆様が円滑に任務遂行できますよう支援していく所存でございます。

明治22(1889)年の佐世保鎮守府開庁を機に、常に基地と共になりました。佐世保は基地経済を中心に発展を遂げ、現在も我が国の安全保障の要として、海上自衛隊や陸上自衛隊、米海軍基地があり、まさに、「基地無くして佐世保なし」、佐世保にとって自衛隊

の存在というものはなくてはならないものでございます。「基地の街佐世保」において自衛隊との共生は重要な柱であると考え、本会の重要な使命であります市民への自衛隊の活動への理解を深めていただく取組はもちろんのこと、今後も引き続き自衛隊に対する協力事業をはじめ、自衛隊及び隊員家族と市民との相互親睦を図り、自衛官募集、退職自衛官の再就職支援等の事業をすすめていくことで、自衛隊の皆様への側面的支援のみならず地域発展のために尽力して参りますので、より一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、会員の皆様はじめ、自衛隊員の皆様並びにご家族様の今後益々のご健勝を祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。

2022(令和4)年元旦



新年のご挨拶

佐世保地方総監 海将 西 成人



新年明けましておめでとうございます。

佐世保自衛隊後援会の皆さまにおかれましては、令和4年の新春を穏やかに迎えられたこととお慶び申し上げます。また、皆さまには、平素から自衛隊の諸活動に対し、深い御理解と温かい御支援、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

私は、昨年12月22日、第47代佐世保地方総監を拝命いたしました。西海鎮護の要として、帝國海軍からの歴史と伝統が息づくこの佐世保の地において、勤務できることは身に余る光栄であり、その重責に改めて身の引き締まる思いです。佐世保地方隊の指揮官として、海上自衛隊の良き伝統を受け継ぎ、今後とも即応態勢の維持・強化にまい

進めたいと考えていますので、何とぞ一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、我が国を取り巻く安全保障環境は、様々な課題や不安定要因が従来にも増して顕在化・先鋭化し、極めて厳しい状況となっております。純然たる平時でも有事でもない、いわゆるグレーゾーンの事態が長期にわたり継続する傾向にあり、今後、更に増加・拡大していく可能性ががあります。特に、我が国周辺においては、質・量に優れた軍

事力を有する国家が集中し、軍事力の更なる強化や軍事活動の活発化の傾向が顕著となっております。既存の国際秩序とは相容れない独自の主張に基づく力による現状変更の試みを強行に推し進める国家も存在します。また、国内における自然災害の増加や、未だ終息の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症も引き続き大きな懸念事項となっております。

このような状況下、海上自衛隊は、我が国の領域及び周辺海域を防衛し、海上交通の安全を

確保し、そして我が国にとって望ましい安全保障環境を創出すべく、「有事への対応」のみならず、日夜「平素からの闘い」に取り組んでいます。具体的には、国際緊急援助活動、防衛交流、能力構築支援等の活動により、常に安全保障環境を改善し続け、脅威が顕在化することを防ぐ「環境の形成」、そして日々の警戒監視、海賊対処行動、各種共同訓練等の積極的な活動を通じて事態の発生とその悪化を防ぐ「平素からの対応」等がその闘いであり、また、国内においては、先に述べた各種自然災害等への災害派遣要請にも、迅速かつ適切に対応していくとともに新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に取り組んでいます。

そして、佐世保地方隊は、この「平素からの闘い」の最前線を警備区として担任しているとの認識のもと、この闘いに勝利し続けるため、「精強・即応」を旨として各種能力の向上に努めております。

佐世保自衛隊後援会の皆さまには、本年も引き続き海上自衛隊佐世保地方隊に多大なるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、今年一年が平和で穏やかな年となることを祈念いたしまして年頭のご挨拶とさせていただきます。

2021年11~12月異動

補職年月日	異動元	(新)階級・氏名	官 職	(旧)階級・氏名	移動先
3.12.22	海上幕僚監部 副長	(にし なると) 海将 西 成人	佐世保地方総監	(でぐち かつと) 海将 出口 佳努	退職(事務都合)
3.12.22	自衛艦隊司令部 幕僚長	(いちだ あきら) 海将補 市田 章	佐世保地方総監部 幕僚長	(しるね つとむ) 海将補 白根 勉	第1 術科学校長
3.11.1	自衛隊神奈川地方 協力本部長	(なつい たかし) 1佐 夏井 隆	佐世保地方総監部 防衛部長	(さとう てつろう) 1佐 佐藤 哲朗	海上自衛隊幹部学校
3.12.8	第3 護衛隊群司令部 首席幕僚	(えだ たいこう) 1佐 江田 大興	第5 護衛隊司令	(おさむら ひさみつ) 1佐 長村 久光	海上幕僚監部 主席法務監付法務室長
3.11.26	護衛艦隊司令部幕僚 兼自衛艦隊司令部	(こじょう けんいち) 2佐 小城 賢一	ありあけ艦長	(えざわ なりたか) 2佐 江澤 斎高	海上自衛隊幹部学校
3.11.1	移動通信隊司令	(いしはら たけし) 2佐 石原 健	佐世保システム通信隊司令	(うえきもと やすし) 2佐 上木本 泰	3.11.1 下関基地隊付 4.1.12 定年退職
3.12.17	横須賀地方警務隊長	(たかしま よしふみ) 2佐 高嶋 佳史	佐世保警務隊長	(やの しんじ) 3佐 矢野 慎二	横須賀警務隊長

自衛官募集のご案内

募集項目	大卒等	高卒等	中卒等	その他
一般幹部候補生	防衛大学校学生	一般曹候補生 ^{*1}	高等工科 ^{*3} 学校生徒	予備自衛官補
自衛官候補生	自衛官候補生 ^{*2}	自衛官候補生 ^{*2}	自衛官候補生 ^{*2}	自衛官補

***1 一般曹候補生(応募資格:18歳以上 33歳未満)**
自衛隊各部隊の中核である曹となる自衛官を養成するコース。

***2 自衛官候補生(応募資格:18歳以上 33歳未満)**
陸は2年、海・空は3年(自衛官候補生の3ヶ月間含む)の任期制隊員コース。

***3 高等工科大学校生徒**
高機能化・システム化された装備品を運用する陸上自衛隊となる物を養成する学校。

自衛官募集に関する問い合わせ先 自衛隊長崎地方協力本部佐世保出張所 TEL(0956)23-1231

海上自衛隊佐世保地方総監部



新年のご挨拶

水陸機動団長兼相浦駐屯地司令

陸将補 梨木 信吾



明けましておめでとうございます。

佐世保自衛隊後援会の皆様におかれましては、令和四年の心穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。皆様には平素より陸上自衛隊水陸機動団及び相浦駐屯地に対し、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

まず初めに、昨年12月22日付をもちまして水陸機動団長兼ねて相浦駐屯地司令を拝命しましたことをご報告申し上げます。

さて、我が国を取り巻く安全保障環境はより一層厳しさを増しています。質・量に優れた軍事力を有する国家が我が国周辺に集中し、軍事力の更なる強化

や軍事活動の活発化の傾向が顕著となっております。

日本国内においても、近年多発する大規模な自然災害等により、多くの国民の方々が被害を受けており、昨年の令和三年八月豪雨をはじめ多数の災害に対し我々自衛隊も災害派遣として出動し活躍しました。

このように、我が国を取り巻く安全保障環境は、従来に比し、格段に速いスピードで厳しさと不確実性を増しています。この変化する安全保障環境を直視すれば、防衛省・自衛隊は創設以来の大きな変化の真つただ中にあるといっても過言ではありません。我々は、この環境の変化に主体的に、かつ、的確に対応しなければなりません。

水陸機動団は、本年、創設四周年を迎えます。「我々は、今、起こりうる事態に即応し、任務必遂できるか、国民、地域の皆様の負託に応えることができるか。」ということを常に自らに問いかけて、生々躍動、職務に精励していかねばなりません。

昨年は、2コ部隊目の戦力化が完整し、様々な訓練において海自艦艇・空自との連携及び「自由で開かれたインド太平洋」を実現するため共通の価値観をもつ米海兵隊と仏陸軍・豪軍との共同訓練等、水陸両用作戦能力の更なる向上を図ることができました。

一方で、新型コロナウイルスの影響で水陸機動団創設三十六周年及び相浦駐屯地開設六十六周年記念行事等、様々な行事が中止及び規模を縮小しての実施となり、非常に残念に思います。

本年も予断を許さない国際情勢の中、自衛隊の責務は一層重く、国民、地域の皆様からの期待もより大きくなっていることを自覚して、部隊・隊員の育成に努めて参る所存です。特に水陸両用作戦能力を向上するために必要な海自艦艇・空自との連携、米海兵隊との共同訓練等、水陸機動団である我々にしかできない能力の向上を図って参ります。

最後に本年も水陸機動団及び相浦駐屯地・崎辺分屯地に対する変わらぬ御理解と御支援をお願い申し上げますとともに、皆さまにとりまして本年が輝かしい希望に満ち溢れた年となりますことを祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

2021年12月異動

退官・転出者

- ・ 第2代 水陸機動団長 陸将補 平田 隆則 退官
- ・ 第2代 第2水陸機動連隊長 1等陸佐 武者 利勝 統合幕僚監部（市ヶ谷）へ

転入者

- ・ 第3代 水陸機動団長 陸将補 梨木 信吾 統合幕僚監部（市ヶ谷）から
- ・ 第3代 第2水陸機動連隊長 1等陸佐 入江 一博 統合幕僚監部（市ヶ谷）から

水陸機動団



ホームページ



Twitter

佐世保商工会議所では退職予定自衛官の地元企業への再就職を支援しています

即戦力となる人材の確保を検討している経営者の皆様へ 退職自衛官再雇用のご案内

自衛隊では、精強性を維持するため、**若年定年制(54~57歳)**、**任期制^{*1}(主に20歳代)**という制度を採用されています。退職予定の自衛官は、在任中に多くの資格、免許を取得、また企業の即戦力となるべく様々な再教育を受けた後に退職されます。企業皆様におかれましては、退職自衛官の再雇用については是非ご検討くださいますようお願い致します。

《若年定年制自衛官の定年退職年齢(2020年1月~)》

幹部			准尉	曹		
1佐	2佐	3佐		1・2・3尉	曹長・1曹	1・2曹
57歳	56歳		55歳			54歳

^{*1} 任期制自衛官=主に高校、大学等を卒業後、2~7年間ほど自衛隊に勤務した主に20歳代の若手人材。

《退職自衛官再雇用 問合せ窓口》












- (一財)自衛隊援護協会 福岡支部退職自衛官 福岡無料職業紹介所
〒812-0027 福岡市博多区下川端1-3 明治通りビジネススクール(別館) TEL.092(271)2462
- 海上自衛隊佐世保地方総監部 援護業務課
〒857-8567 佐世保市平瀬町18番地 TEL.0956(23)9039
- 長崎地方協力本部 援護課
〒850-0862 長崎市出島町2-25 防衛省合同庁舎 TEL.095(826)8844~6
- 長崎地方協力本部 佐世保援護センター
〒858-8555 佐世保市大湯町678 TEL.0956(47)2166 (内)2366-2367

自衛官の階級について

自衛隊には階級があり、全部で16階級定められている。

「幹部」は、3尉以上の自衛官のことで、部隊の骨幹として、強い責任感と実行力で部隊を指揮する立場にあり、卓越したリーダーシップが必要とされる。

「曹」は、専門分野における技能を有するほか、士を直接指導し、幹部を補佐する立場にある者。「士」は、曹などの指揮下で各種の任務を直接遂行する立場にある者のこと。曹と士の人数を合計すると、自衛官の定員の約8割に及ぶ。

共通呼称		陸上自衛隊		海上自衛隊	
幹部	将官	将	 陸上幕僚長	  海上幕僚長	
			 陸将	  海将	
		将補	 陸将補	  海将補	
	佐官	1佐	 1等陸佐	  1等海佐	
		2佐	 2等陸佐	  2等海佐	
		3佐	 3等陸佐	  3等海佐	
	尉官	1尉	 1等陸尉	  1等海尉	
		2尉	 2等陸尉	  2等海尉	
		3尉	 3等陸尉	  3等海尉	
	准尉	准尉	 准陸尉	  准海尉	
曹士	曹	曹長	 陸曹長	 海曹長	
		1曹	 1等陸曹	 1等海曹	
		2曹	 2等陸曹	 2等海曹	
		3曹	 3等陸曹	 3等海曹	
	士	士長	 陸士長	 海士長	
		1士	 1等陸士	 1等海士	
		2士	 2等陸士	 2等海士	